

テーマ4：将来、自分がどうなりたいか？そのとき、まちがどうなっていてほしい？

テーマに沿って、個人でまとめ、グループで共有してもらいました。

カテゴリー	主な意見（抜粋）
ほっとできるまち ゆったり・安心・ 落ち着いたまち	<ul style="list-style-type: none"> ゆったりと安心して過ごせるまち 都会で暮らしたい、でも坂出は落ちつくからこのままがいい 帰ってきて落ち着くまち 県外で住んでみたい ⇒ 帰った時、安心できるまち、駅前がもっときれいになってほしい 平和に暮らせるまち 戻ってきて定住したいと思えるまちになってほしい ⇒ 車がなくても生活できる街へ！！
人が多く、豊かな 生活ができるまち	<ul style="list-style-type: none"> 坂出で結婚、子育てをする人が多いまちで、豊かな生活を坂出らしく営んでいきたい 若者の活気で溢れるまち、若者がつくるまち 人口が多い（家族連れ、若いひと） 将来の夢をかなえて仕事と生活を両立して、充実した生活を送ってほしい
緑や自然が 豊かなまち	<ul style="list-style-type: none"> 緑と都会の融合 緑を利用しながらのまちづくり 緑が残っていてほしい 住みやすい自然が豊かできれいなまちになってほしい
多様な職種や 魅力ある 仕事があるまち	<ul style="list-style-type: none"> 建設関係の仕事に就職したい ⇒ いろいろな職種の職場があるといい 電気関係の仕事や自分たちが勉強している仕事を増やした 大手企業が少なくて近頃の企業の情報が少ない ⇒ 学生向けの説明会を増やす ⇒ 市内での就職増やせる
人に必要とされ る、貢献したいと 思えるまち	<ul style="list-style-type: none"> 自分が人に必要とされたいように、人に必要とされる（住みたい、行きたい）まちになってほしい まちに貢献できる住民になりたい ⇒ 貢献したいと思えるまちになってほしい
楽しい・楽しめる まち	<ul style="list-style-type: none"> 家族で楽しめるまち 楽しい
交通が便利なまち	<ul style="list-style-type: none"> 坂出のひとが身近で温かいところが好きなので、そこは守りながらも交通がより便利になったまちにあってほしい
お店の充実した、 にぎやかなまち	<ul style="list-style-type: none"> 将来、パティシエを目指しているの、有名なホテル。カフェを増やしてほしい にぎやか

まとめ 将来のまちのキャッチコピー

最後にグループで将来の坂出のまちのキャッチコピーを検討してもらいました。

- 田舎と都会の融合（フュージョン）
- 1192（いい国）つくろう坂出幕府 ～あつまれさかいでのまち～
- 働きたい人、住みたい人、遊びたい人、学びたい人、老若男女すべての人 人に必要とされるまち
- Sunshine City Sakaide
- 宇多津に負けない



坂出の緑（田舎）を残したい！

坂出に集まりたい、戻ってきたいと思えるまちに！

人に必要とされたい、まちも必要とされるようになってほしい！

夜が暗いので、人もまちも明るくなってほしい！

宇多津に負けないでほしい！

次回

第2回 坂出まちづくりワークショップ

10月12日（土） 9:00～（3時間程度） 場所：坂出市役所本庁舎本館3階中会議室1

令和6年9月

No.01

坂出まちづくり 資料 2-1

ワークショップ ニュース

坂出市 政策課
Tel:0877-44-5001
Fax:0877-44-5032



将来の坂出のまちの姿や必要となる取組み等について考える 第1回目のワークショップを開催しました！！

坂出市では、平成27年10月に第1期の「坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、現在、第3期の計画の検討を進めています。

総合戦略は、全国的に進む人口減少やまちの衰退を食い止めるため、「まち」「ひと」「しごと」に視点を置き、行政をはじめ、市民や地域、団体、企業等、市全体でまちの活性化に取り組む計画です。

計画の検討を進めていくにあたって、地域の皆さんとともにこれからの坂出市に必要な取組やアイデア等を検討するワークショップの第1回を開催しました。

第1回目は、9月30日に実施し、市内の高校生、香川大学の学生の皆さん計22名に参加いただきました。

ワークショップでは、「未来の住みたいまちについて考えよう！」をテーマに、選ばれる町になるために必要な取組やアイデア、将来のまちの姿などについて対話いただきました。

～当日のプログラム～

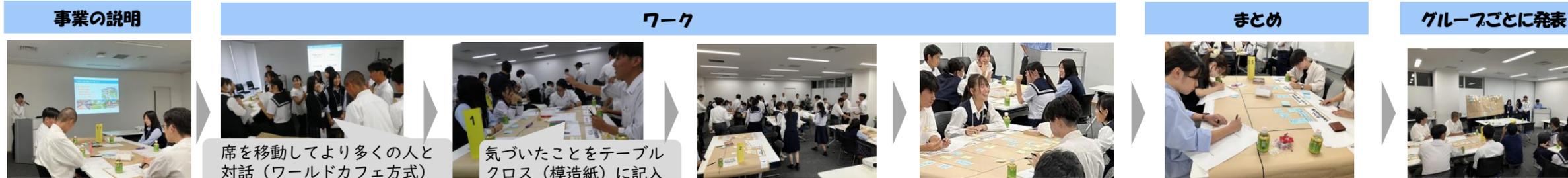
1. 開会・あいさつ
2. 事業の説明
3. ワークショップ(ワールドカフェ)
 - ・方法説明
 - ・アイスブレイク:名札作成と4マス自己紹介
 - ・テーマ1:まちの大切な(好きな)資源(お宝)
 - ・テーマ2:まちがもうちょっとこうだったらいいな まちの気になるところ
 - ・坂出市からまちづくりの情報提供
 - ・テーマ3:選ばれるまちになるために必要なアイデア
 - ・テーマ4:将来、自分がどうなりたいか？ そのとき、まちがどうなっていてほしい？
4. 閉会

・まとめ
・発表

“未来の住みたいまちについて考えよう！”をテーマに話し合いました！

当日のワークショップ (WS) の流れ

当日は、総合戦略を検討する趣旨や背景、市で現在取り組んでいる取組についての情報提供を行い、テーマごとに対話を行うワークショップを実施しました。最後にすべてのグループから発表いただきました。



テーマ1：まちの大切な（好きな）ところ、資源（お宝）

まちの大切なところや資源＝まちの良いところについて、対話いただきました。※上位を抜粋して掲載

お店	治安が良い	環境・景色	まちの雰囲気	人柄・つながり
<ul style="list-style-type: none"> 米屋 うどん屋 かまど、マック しんすい園 スタバ、コンビニ Hashi Café 等	<ul style="list-style-type: none"> 問題や犯罪が少ない 雨や災害が少ない（長く住める） 平和 静か 等	<ul style="list-style-type: none"> 島の風景 夜空がきれい 豊かな自然 緑が多い 工場地帯の夜景 公園が多い 等	<ul style="list-style-type: none"> 人が多すぎない 何となく落ち着く（帰省するには良い） 田舎でのどか のんびりしている 等	<ul style="list-style-type: none"> みんな仲が良い 人がやさしい 人とのつながりが深い 挨拶してくれる温かい地域の人が多い 等

テーマ2：まちがもうちょっとこうだったらいいな

まちがもうちょっとこうだったらいいな、まちの気になるところについて、対話いただきました。※上位を抜粋して掲載

魅力的な店舗が少ない 商店街もにぎわいがない	駅前・駅周辺	遊ぶところがない	移動・交通の悩み
<ul style="list-style-type: none"> 飲食店を多くする、飲食店を増やしてほしい 商店街に学生のお小遣いで入れるごはん屋さんが増えたらうれしい 最新のお店がない 等	<ul style="list-style-type: none"> 駅前の発展具合 駅が賑わっていたらいいな 駅の近くのひまつぶし 遊べる場所同士が遠い、できたら駅に近いところにまとめてほしい 等	<ul style="list-style-type: none"> 遊べるところをもっと増えてほしい 放課後、遊べるところがない 高校生が遊べる場所（ゲーセン、カラオケ、スポーツ施設）が少ない 等	<ul style="list-style-type: none"> 交通インフラを増やす バスの本数が少ない、時間通りに来ない 坂出市内での移動手段が少ない（バスのルートも不満） 等

テーマ3：選ばれるまちになるために必要なアイデア（抜粋）

国の総合戦略の4つの方針に沿って、坂出市が選ばれるまちになるために必要と思う取組・アイデアについて対話頂きました。以下では、抜粋した意見を掲載しています。

カテゴリー	主な意見（抜粋）
他市町との差別化	<ul style="list-style-type: none"> テーマパーク、レジャー施設の建設 興行施設の増加 娯楽を増やす 等
にぎわい創出	<ul style="list-style-type: none"> 駅前周辺の商業施設 駅近くに飲食店を増やす 若者が好きそうなお店を集めて駅の近くに建てる（ゲーセン、ドンキ、ミスド、スタバ、定食） 食事処、飲食店を増やす スーパー増やす 等
多世代が集まれる場所の整備（若者のたまり場、子育て支援施設等）	<ul style="list-style-type: none"> 若者のたまり場をつくる 駅の近場に飲食店やカラオケなどのたまり場が必要 歩ける範囲で遊べる場所がかたまった場所をつくる 等
経済的支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> 若い世代への経済的支援 進学、子育て支援 等
公共交通の利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通機関、交通手段を増やす 交通費値下げ 等
景観整備	<ul style="list-style-type: none"> 夜も明るい まちの外観を明るく（年中行事、クリスマスやハロウィンなどに合わせて） 等
大学・専門学校等の誘致	<ul style="list-style-type: none"> 大手塾がほしい、都市部へ進学させやすい 等
観光資源の活用	<ul style="list-style-type: none"> 工場夜景など、新たな視点からの観光資源の創出 観光で来た時に自分が住むようなイメージが湧くような工夫 等
他市町との差別化	<ul style="list-style-type: none"> 宇多津みたいになる 宇多津（高松も）に負けない 等
企業誘致	<ul style="list-style-type: none"> 企業の事業所をより誘致してほしい（人が集まるようなところ） 大手企業ほしい 等
雇用や働く条件等の充実	<ul style="list-style-type: none"> 給料高めな雇用がほしい（第3次産業） 工場地帯での雇用をもっと良い感じにアピールして 農業後継者ほしい さまざまな職種 等